

公表日

令和7年1月30日

事業所名 ごはんはうさくら 下戸祭教室

保護者等数(児童数) 27名 回収数 19件(割合70.3%)

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	3	0	0	・部屋は狭くはないですが、積極的に外へ連れ出してくれているので十分だと感じています	・部屋のスペースに限りはある。外遊びを
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12	3	1	3	・職員が足りなければ利用不可になったりもするので配置する人数を適切につけていると思う	・お子様が安全に過ごせるように人数を調整させて頂いています
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	3	0	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	2	0	1	・気分転換で外に散歩に連れて出してもらいたいです	・いつもきれいな部屋を心掛けて細めな掃除を徹底している
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	2	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	0	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	3	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	0	0	1	・本人に合わせた支援計画があり無理せず状況に応じて対応してくれます	・障害特性を踏まえて、支援計画を作成しています
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18	1	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	2	0	0	・楽しんで通えるように色々な活動を考えてくれていると感じています	・お子様に取って、楽しい・又行きたいと思えるようなプログラムを作成しています
保護者 への 説明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	3	3	8	・特になくても、大丈夫です	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	1	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	4	5	5		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17	0	1	0	・連絡帳や電話などで情報共有は出来ていると思う	・連絡帳を初め、送迎等でお子様の様子を出来るだけお伝えしています
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	2	0	0	・モニタリング時にしっかりと話は出来ている	・お子様の相談等は傾聴して解決出来るように検討したいと思う
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	0	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	0	2	12	5	・別になくても良いと思う ・以前は、必要だと思っていましたが兄弟と共に成長していると共に理解しているので現在はなくても良い	・現段階では、検討していないです
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	0	2	2		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	0	1	0		

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17	0	1	1	・月間プログラムで活動の写真で見る ことが出来笑顔で楽しんでいるのが 安心します	・SNS等は、現段階では、検討していな いが、活動写真で様子が分かるように したいと思います
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17	1	0	1	・きっちりとされていると思う	・鍵付き書庫で保管しています
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯 マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知 ・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されて いますか。	13	3	0	3	・避難訓練が実施されている	・年に、数回研修をおこなっています
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練が行われていますか。	12	2	1	4	・避難訓練が実施されている	・年に、数回研修をおこなっています
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知され る等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思 いますか。	13	1	1	4		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな 連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思 いますか。	16	1	1	1	・何かあると、すぐに連絡をくれ ずに対応してくれる	・早急な対応が出来るように、体制を 整えています
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19	0	0	0	・外出の機会が多く、毎回楽しんでい ます ・今後も、継続して利用したいと思う	・お子様・保護者様共に安心して利用 して頂けるように、職員一同良い支援 していきたいと思う
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	0	0	0	・お買い物体験やマックでの外食など 色々な体験が出来ありがとうございます	・色々な体験が出来るように、プログ ラムを検討していきたいと思う
	29	事業所の支援に満足していますか。	19	0	0	0	・職員の皆様、いつもありがとう ございます	・ありがとうございます。嬉しい お言葉とても励みになります

公表日

年 月 日

事業所名

こぼんはうすさくら 下戸祭教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	・人数確認してから教室の部屋別の調整をおこなっている	・利用人数を踏まえ、お子様の特性を把握して部屋別にしています
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	・勤務表の確認をしながら、職員の調整をおこなっている	・職員の人数に限りがあるので、勤務表を見て調整をおこなう
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	・踏み台等置いて、段差が無いようにしています	・危険がないように、段差がある場所は踏み台等置いて対応している
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	・掃除をしっかりとおこない、綺麗にいつもしています	・毎日の掃除や消毒など心掛けていつも綺麗な教室にしたいと思います
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	・状況に合わせて、部屋の調整をおこなうことは出来ます	・お子様の状況に合わせて、部屋の調整をおこないたいと思います
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	・ミーティングや連絡ノートを活用している	・日々、共有出来るように毎日のミーティングをおこないます
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・ご指摘頂いたご意見などを踏まえ業務改善につなげたいと思います	・ご指摘頂いたご意見などを踏まえ業務改善につなげたいと思います
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・ミーティングで意見交換をおこなっています	・今後も、ミーティング等で意見の交換等したいと思います
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	・研修セミナーなど参加希望の方は参加して頂いています	・今後も、研修セミナーなど開催する際は、なるべく参加して質の向上を目指したいと思います
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	・アセスメントによりお子様の全体像が見えるように支援の方向性を出し内容を基にモニタリングをおこなっている	・随時ご相談頂ける体制を継続して計画に反映出来るようにします
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	・実施しています	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	・個々の計画を確認しながら、支援をおこなっている	・ミーティングや会議等で、計画の確認をおこないつつ支援をおこなっている
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0		
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1	・アセスメントを基に、支援内容を確認して必要な項目を取り入れている	・具体的に分かりやすいような、計画書を作成しています
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	・支援者全体で意見交換して、個々の状況を踏まえプログラムを作成している	・月間プログラムの目的を決めながら作成しています
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	・月間プログラム活動内容を、お子様にも意見を聞き楽しく活動出来るように工夫しています	・月間プログラム活動内容を、お子様にも意見を聞き楽しく活動出来るように工夫しています
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	・お子様のその日の状況も踏まえながら支援をおこなっている	・その日の状況により、集団活動がメインにはなるが、個別対応をおこなったりしている
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	・日々の業務開始前には、ミーティングで支援内容、情報共有している	・日々の業務開始前のミーティング時に支援内容や送迎体制の業務分担等の確認をおこなっている
21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0			
22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	・記録を取ることは、徹底している	・支援の振り返りや支援マニュアルなど記録を取っている	

適

切 な 支 援 の 提 供	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	・実施しています	・半年に1回、モニタリングをおこなっている
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5	0		
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	1		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	・学校での情報共有では、送迎などで出来るだけおこなうようにしている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	・相談員がいる方は、相談員さんをはじめ情報共有させて頂いている	・他事業所や保育園・幼稚園等での情報共有が連携が取れていると思う
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1	・提供する場があれば、提供している	・相談員をはじめ情報提供をおこなっている
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	1		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	1		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	・連絡帳をはじめ、送迎等でお子様の様子をお伝えしている	・出来るだけ、お子様の様子が伝わるようにしています
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1		
保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	・実施しています	・出来るだけ、分かりやすく丁寧な説明を心掛けています
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	・おこなっている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	・相談等があった際は、早急な対応をおこなっている	・相談内容を職員が共有して、解決に向けて相談し必要な助言をお伝えしている
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	3		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	・月間プログラムや活動写真を作成している	・活動概要や行事予定等プログラムにて発信しています
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	・十分注意をしている	・鍵付き書庫にて、保管している
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	2		
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	・年間での研修をおこなっている	・年間計画により、実施している

非常時等の対応	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	・BCPを基に訓練を研修としておこなっている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	・アセスメントにより、確認している	・契約時にアセスメントシートにより聞き取りをおこなっている
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	・実施している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	・マニュアルを基に、訓練・研修をおこなっている	・安全管理に注意をはかり、お子様に安心して利用して頂けるように務めていきたい
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	・ヒヤリハットの記録をとり、今後も再発防止に繋げていく	・ヒヤリハット会議をおこない再発防止に繋げていく
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0		